

Brush Up Letter

ブラッシュアップレター 第24号

2018年6月30日 発行

神戸大学医学部附属病院

D&N plus ブラッシュアップセンター

〒652-0032 神戸市兵庫区荒田町2丁目1-5 TEL 078-382-5266
E-mail: brushup@med.kobe-u.ac.jp http://www.hosp.kobe-u.ac.jp/dn/

2018年4月～6月主な活動

全体		
4月	2日	新規採用職員合同研修 撮影 ポケットハンドブック発行
6月	13日	これからのBUCを考える懇談会
	19日	第1回運営委員会
医師		
4月	1日	育児・介護復職者支援 短時間勤務医員 採用
	全9日	研修医ミーティング 動画撮影
5月	全7日	研修医ミーティング 動画撮影
	12日	神戸大学女性医師の会第1回 総会、講演会、懇親会 開催
6月	15日	第8回メンター・メンティーの会 開催
6月	全7日	研修医ミーティング 動画撮影
	看護師	
4月	12,13日	新人看護師研修
	24日	看護部長講話 動画撮影
2018年7月以降主な予定		
7月	1日	9月採用育児・介護復職者支援短時間 非常勤医員更新手続き開始
	3日	第20回ママドクカフェ開催 講師：糖尿病内分泌内科 岡田 裕子先生
8月	全5日	研修医ミーティング 動画撮影
10月	全6日	研修医ミーティング 動画撮影
	1日	12月採用育児・介護復職者支援短 時間非常勤医員更新手続き開始
12月	3日	第21回イクメンドクター ランチタイムミーティング 神戸大学女性医師の会 第2回講演会
	22日	講師：小村 十樹子先生 トキコクリニック (美容皮膚科) 総院長
2月	未定	メンター・メンティーの会
未定		看護部キャリアカフェ

〔4/2〕平成30年度 新規採用合同研修



4月2日（月）シスメックスホールに於いて、新規採用者432名を迎え新規採用合同研修が開催されました。昨年2月に就任された平田健一病院長よりはなむけの挨拶後、病院内各部署のガイダンス午前の部最後に今年度4月よりブラッシュアップセンター長に就任された中村誠副病院長（眼科学教授）が登壇され、弊センター名「D&Nplus」の意味と取り組み概要を新規採用者の方々に対し説明がありました。今後、職員となり妊娠・育児や介護等のライフイベントに直面された際、「そうだ！ブラッシュアップセンターに相談してみよう！！」と思い出していただけの



ではないでしょうか。皆さん、来室大歓迎！ 電話、メールでもお気軽にご相談ください。お待ちしております。

〔4/12、13〕新人看護師研修

今年も4月12日（木）及び13日（金）の両日、地域医療活性化センター内スキルスラボ及び多目的室に於いて新人看護師研修が実施されました。看護師となり10日あまりでの実践的な研修です。社会人として初々しさが漂う中、指導者やチームメンバーとしっかりコミュニケーションを取りながら、患者さんに向かう姿勢は真剣そのもの。ぎこちなさがありながらも使命感溢れる看護師の仕事を体現した研修風景でした。



〔5/15〕第8回Dr.キャリアカフェ /メンター・メンティーの会

5月15日（火）、今年度最初のDr.キャリアカフェ「メンター・メンティーの会」を開催いたしました。今回の参加者は9名（メンター4名、メンティー5名）。かなり少数ではありましたが、2つのグループに分かれ昼食を取りながらの和気あいあいとした会となりました。若い医師や学生の方が日頃疑問に思っていることや将来への不安等、仕事やプライベートのことも率直に話されるなど、少人数の良さを活かした場となったようです。

今回も集客に苦慮し、センターとしての課題も更に残った第8回となりました。今後メンター・メンティーの会の意義を広く周知いただき、より多くの方々にご参加いただけるよう、広報の時期や期間、周知方法についての改善策が必要だと感じました。



〔4/24〕看護部長講話



4月24日（火）17時30分よりシスメックスホールに於いて松浦正子副病院長・看護部長の講話が開催されました。夕方定時後の開催にもかかわらず勤務を終えた方、当日休暇を取得していた方等、ホール一杯に看護師の方が集まりました。（サテライトでA講義室でも講義が配信されました。）冒頭、看護部長就任8年目とられたこと。また今年が最後の部長講話とされることに触れられ、その後講話が始まりました。講話では、当院の今年度の重要課題「外国人受け入れに対する取り組み体制」として、院内の案内表示が多言語化され目に触れやすくなったこと、看護師の語学力向上研修等、外国人患者対応の取り組み事例紹介がありました。また、今年度、看護部の3つの目標について具体的な説明や8月25日（土）、26日（日）に開催される第22回看護管理学会学術集会に当院看護部が事務局として携わること等、多岐にわたる看護部の活動現状の紹介に皆さん熱心に耳を傾けておられました。看護部長講話は8月24日（金）まで講義収録コンテンツで配信しています。（視聴対象は当院所属看護師限定です。）



〔5/12〕神戸大学女性医師の会（仮称）第1回総会・講演会



5月12日（土）14時～17時、神緑会館多目的ホールに於いて「神戸大学女性医師の会（仮称）第1回総会・講演会」が開催されました。

【総会】

講演会に先立ち、総会のあいさつでは会長尾藤祐子先生（小児外科）より会の目的及び事業説明がありました。また、医学科研究科長の崎尚先生（シグナル統合学教授）、病院長平田 健一先生（循環器内科教授）が出席され、会の発足にあたっての祝辞並びにご挨拶がありました。次に会長の説明を受け会則と、事前役員会で審議された内容と今後の会の名称（愛称）公募等諸説明があり、会則並びに名称変更についての一連の議題は承認されました。

【基調講演】

講師：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科教授 片岡 仁美先生

テーマ：「女性医師へのエール」

医師として21年のキャリアを持たれ、様々な仕事経験を積まれた（現在進行形の）片岡仁美、先生に「女性医師へのエール」というテーマご講演をしていただきました。

講演内容は広範にわたり、現在の女性医師を取り巻く環境や、ご自身の働く上での柱とされている「女性医師支援」について。また働き方改革の潮流にのった医療職者の意識改革の必要性についてや、女性医師支援にかかわられた事業の11年の内容と実績や学生へのキャリア教育等をお話になられました。

ご自身の生き方の振り返りでは、仕事に対する価値観、大切にしていることや、様々な転機を迎えた（機会に出会った）とき、その機会に対して向き合ってきた柔軟な姿勢。また女性のキャリアは一本道でない時もあり、場合によっては迂回したり、一旦降りてみたりと違ったルートでいろんな方法があること。そして、ご自身の進んできた道はけもの道のようにと例えられ、「それもあかな」と話されました。以下先生が話された言葉の一部抜粋です。

「女性医師を支援することで仲間も増え、女性医師であることを活かした医療で社会貢献できれば本当に幸せだと思います。男性医師にとって女性医師がパートナーでよかったとそういう存在であればと思っています。女性医師のキャリア形成は本人の努力、環境その両方の影響を受けることが知られています。努力と環境因子の相互作用でキャリアアップできれば素晴らしいことだと思います。

女性も男性も多様なバックグラウンドを受け入れられる職場が、患者さんをよりよく理解し、より良い医療を提供できる職場なんじゃないかと思ひ、そのための活動だと思っています。」

目の前の扉（壁）を開けていく勇気と、柔軟な姿勢により様々なことに取り組みまれてこられた片岡先生の今後の益々のご活躍を祈念いたします。

講演会後の懇親会は時間を忘れ、参加者全員で親睦を深めた和やかな会となりました。今後の「神戸大学女性医師の会（仮称）」の発展にますます期待が膨らみます。女性医師の会にご参加くださった皆さまありがとうございました。次回は12月22日（土）に開催予定です。



育児介護復職者支援短時間勤務医員公募

育児・介護短時間非常勤医員随時公募、随時採用。採用までには8週間ほどかかります。当該短時間勤務医員制度のご利用希望者の方はご連絡願います。

E-learningコンテンツ配信中

イベント開催予定

日時：7月3日（火）12:00～13:00
会場：第1会議室
ママドクカフェ
テーマ：「皆さんへのメッセージ～私の迷走記録より」
講師：糖尿病内分泌内科 岡田 裕子先生